

政治を変える！安心の未来へ

服部 良一

はっとりりょういち



森友・加計学園疑惑隠しの身勝手解散

今回の解散は「森友学園・加計学園」問題隠しのための、身勝手な、大義なき解散です。

国有財産をタダ同然で投げ売り、国の財産や税金を「お友達」のために勝手に使う、こんなデタラメを許してよいはずがありません。

守ろう！憲法九条

2年前に成立した安保法制(戦争法)によって、自衛隊は米軍と一緒に世界のどこにでも出かけて戦争ができるようになりました。そんな自衛隊を憲法に明記することになれば、事実上憲法九条は死文化することは明らか。戦後の日本を支えてきた平和と民主主義を壊してはなりません。来る衆院選は憲法九条を守るのか、壊すのかの非常に重要な選挙となります。



森友学園を視察

平和は外交的努力で

9月上旬、一週間の日程で訪米。原発のプルトニウム問題や再処理工場の問題について、国務省・米上院下院議員・シンクタンクとの協議や要請を行うためです。



国連総長宛の親書を預ける

またニューヨークでは、戦争でなく外交的努力で朝鮮半島の危機を解決するよう、国連事務総長宛ての親書を届けました。



戦争法も共謀罪も廃止へ！

おっさんフリーターの経験から ～忘れられない同僚のこと～



社会に直接貢献できる活動に専念したいと、55歳で企業を早期退職した後、派遣の仕事をしました。慣れない現場で、新しい作業をひとつ覚えるのにも四苦八苦。ところが当時同僚だった若い男性は、午前中は宅配便で働き、午後は学童保育の仕事、そして夜は飲食店と、3つの仕事をかけ持ちしていました。なぜそれほどまでして働くのかと聞けば、

そうしないと生活が成り立たないと返事。非正規労働の厳しい現実を身をもって知ること。同時に、社会が何かおかしな方向へ向かっていると感じました。

あれから10余年。労働環境は改善されるどころかますます悪くなるばかりです。この流れに何とか歯止めをかけないと、日本の社会は壊れてしまいます。

服部良一のめざす社会

✓ 人と環境への投資で雇用を

大企業や金持ち優遇のアベノミクスではなく、個人消費を拡大して活気あふれる地域や中小企業にします。介護、医療、子育て、教育など、福祉と人を育てる分野、そして再生エネルギー・省エネ分野の成長で雇用を増やし新しい産業を興します。

✓ 人間らしい働き方の実現を

労働基準法の改悪、規制緩和で非正規労働者が40%に増え、正規でも賃金の低下、長時間労働、パワハラ、ブラック企業で苦しんでいます。

目先の経済効率だけが優先される社会では、技術の継承やすぐれた人材を育てることができません。雇用や社会のセーフティーネットを見直し、人間らしい働き方ができるようにします。

✓ 平和を守ります

安倍政権は、表現や報道の自由を制限する秘密保護法、戦争へとつながる安保法制（戦争法）、だれでも取り締まれる共謀罪を強行採決しました。日本を戦争できる国にするこれらの悪法は廃止させます。

沖縄の米軍基地問題はライフワークとして取り組んできました。沖縄の民意を無視した辺野古新基地建設に反対します。



戦争法違憲訴訟の会

✓ 不公平な税制を変えます

自公政権は大企業や金持ちに有利な税制を押し進め、格差は急激に広がりました。トヨタ自動車は5年も税金を払わない一方で中小企業が納税に苦労しています。あまりにも不公平な税制を見直し、負担能力に応じた公正な税制作りを目指します。消費をさらに冷え込ませる消費税10%への引き上げには反対します。

✓ 子育てを応援します

保育園が不足し、高齢者は急増しています。しかし福祉業界は多くの雇用を生み出す成長産業でもありません。急増する軍事費を見直し介護・保育の予算を増やして、安心して子育てができる環境を整え、介護士や保育士の待遇改善をします。

✓ 誰もが安心して教育を受けられる国へ

大学の学費は他の先進諸国に比べて非常に高額です。学生の約半分が奨学金の支給を受け、社会人になった時点で数百万円の借金は当たり前。教育は国の未来を担う人材を育てる大切な投資であり教育予算を他国並みに増やします。

✓ 脱原発社会の実現を

若狭湾の原発が事故を起こすと、琵琶湖や淀川の水が汚染され、安全な飲み水がなくなります。原発に頼らない社会を実現します。



福島原発事故の現場を視察

お気軽に
お立ち寄りください。

服部良一 「いのち、暮らし、憲法を大切に」

1950年：福岡県八女市に生まれる。

1969年：京都大学法学部に入学。機械メーカーで33年
労組委員長、営業部長。働きながら神戸被災地の集い
実行委員長や沖縄連帯など市民運動に関わる。

2009年：衆議院議員当選(1期)、外務委員会など。

現在、社民党国際局長、アジア・世界を飛び回る。

ロックアクション共同代表、戦争法違憲訴訟の会共同代表など。



服部良一と歩む会事務所

〒567-0858

大阪府茨木市舟木町 21-8 アポロマンション 101号

TEL:072-638-1005 FAX:072-632-8802

E-mail:hattoriayumukai@gmail.com

社会新報
Social Democratic Party

社会民主党全国連合機関紙宣伝局
週刊(水曜日発行)
〒104-0043 東京都中央区湊3-18-17 マルキ本ビル5階
●定価 180円 ●1ヶ月 700円 ●送料 164円